

アンデレ



一般社団法人 桃山学院大学同窓会

〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町3丁目1-64
TEL:06-6629-0845 FAX:06-6622-9482
メールアドレス:info@andre-alu.org

ご連絡先を
変更された
会員の皆様へ

ご住所、ご氏名、電話番号などのご連絡先に変更がございましたら、以下のいずれかの方法でお手続きください。
①一般社団法人桃山学院大学同窓会ホームページのお問い合わせフォームから「住所変更届」を選択し、
住所変更をご入力ください。[<https://www.andre-alu.org/contact/form/change/>]
②同封の返信ハガキにてご連絡ください。



桃山学院大学同窓会

検索

HP <https://www.andre-alu.org>



登美丘キャンパス
今 | 昔 | 物 | 語 |



一般社団法人 桃山学院大学同窓会
St. Andrew's University Alumni Association

■ 同窓会会长挨拶 『原点回帰』同窓会の理念の更なる具現化



一般社団法人桃山学院大学同窓会 会長

上原 猛 (70E)

Profile

1950年 大阪市北区生まれ、3人兄弟の末っ子
1969年 上宮高等学校卒業
1970年 桃山学院大学経済学部入学
体育会 少林寺拳法部在籍
2000年 桃山学院大学同窓会 理事就任
各委員会委員長、副会長を歴任
2013年 桃山学院大学同窓会 第8代会長に就任
2018年 一般社団法人桃山学院大学同窓会
代表理事(会長)就任
現在に至る

家族: 5人
趣味: スポーツ全般(現在はゴルフが中心)・旅行・読書
モットー: 明るく、元気に、楽しく
その他: 私の兄も桃大(64E)、長女も桃大(98S)
1990年より10年間、桃山学院大学体育会少林寺拳法部
OB会長歴任

平素は、会員の皆様のあたたかいご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

会員の皆様におかれましては、新型コロナウィルス感染禍などこの数年何かと大変な時期を過ごされ、ようやく社会も通常の生

活環境が戻り始めた矢先、1月に能登地震の発生、連日の記録的な猛暑、9月にふたたび北陸地方が大水害に襲われました。

不幸にしてお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

このような状況の中でスタートした2024年であります。同窓会活動も同窓会パーティ、全国支部代表者会議、代議員総会、各支部総会、同窓会理事会等が平常通り実施されるようになり、事業計画に基づきそれぞれの活動が行われております。これにより会員相互の親睦が増してまいりました。

同窓会の事業活動に参加いただいた多くの会員の皆様のご協力、ご支援にお礼を申し上げます。

本年度の同窓会活動テーマは「原点回帰」とし、同窓会の理念である「会員相互の親睦」、「大学発展に寄与する」、「社会への貢献」をより具体的に実行できる事業計画を立案いたしました。

- ・会員向け事業活動の活性化
- ・学生支援を通じた大学発展への支援
- ・社会貢献活動を通じた同窓会活動の発信

等を鋭意すすめてまいります。

各事業につきましては、順次同窓会のホームページに掲示させていただきますのでご参考お願いします。

また、大学を取り巻く環境は、昨年度よりさらに厳しくなり、大学が進める事業戦略に同窓会として何ができるか、何をなすべきか、将来展望実現のために鋭意取り組み協力してまいりたいと考えます。

「人・物・金・情報」を駆使して、皆様と共にこの難局を乗り超えていければ幸いです。

どうか、同窓会会員の皆様の絶大なるお力を結集して、われらが「桃山学院大学」を大いに盛り上げていこうではありませんか。

今後とも同窓会会員の皆様のご協力、ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

Contents 2024 ANDREW vol.55

1 同窓会会长挨拶

2 学長挨拶

3~5 登美丘キャンパス今昔物語

6 News

7 ホームカミングデー／桃山祭／BD博

8 定時代議員総会／組織図／新理事紹介

9 全国支部代表者会議／本部・支部一覧／支部投稿

10 全国支部総会

11~14 会員近況報告

15 本学学生向け「就職活動支援事業」&「食支援」

■ 学長挨拶



桃山学院大学 学長

中野 瑞彦 なかの みつひこ

Profile

学歴

1980年3月 東京大学経済学部経済学科卒業(経済学士)
1987年6月 ロンドン大学ロンドン・ビジネス・スクール卒業(MBA取得)

経歴

1980年4月 株式会社三井銀行(現三井住友銀行)入行
2003年4月 桃山学院大学経済学部 助教授(～2007年3月)
2007年4月 桃山学院大学経済学部 准教授(～2009年3月)
2009年4月 桃山学院大学経済学部 教授(現在に至る)
2018年4月 桃山学院大学経済学部長(～2020年3月)
2020年4月 桃山学院大学 副学長(～2022年3月)
2022年4月 桃山学院大学 学長(現在に至る)
2023年4月 桃山学院教育大学 学長(現在に至る)

学会および社会における主な活動

日本金融学会、証券経済学会、信用理論経済学会、信用理論研究学会

主要著書

2019年3月 "Financial Crisis & Bank Management in Japan" Macmillan Palgrave(単著)
2019年3月 「アベノミクス下の地方経済と金融の役割」蒼天社(共著)
2019年10月 「多国籍企業・グローバル企業と日本経済」新日本出版社(共著)

主要論文

2020年12月 「経済危機と金融」『証券レポート』1723号、日本証券経済研究所
2021年3月 「経済危機における劣後ローン導入の問題点」『経済経営論集』第62巻4号、桃山学院大学
2021年8月 「メガ・バンクFGの業務変容と収益低迷のジレンマ」『証券レポート』1727号、日本証券経済研究所
2022年2月 「サステイナブル・ファイナンスを巡る課題」『経済経営論集』第63巻4号、桃山学院大学
2022年6月 「グローバル・トップ・バンク・ランキングの変遷とその意義」『証券レポート』1732号、日本証券経済研究所

平素は本学の教育・研究活動に多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず始めに、かねてよりお知らせしていました本学と桃山学院教育大学との統合について、本年8月に文部科学大臣より正式に設置認可を受けましたのでお伝えします。これにより、新生桃山学院大学は7学部8学科、学生数約8,000人の文系総合大学となります。この統合を契機に桃山学院大学は、幼年層からシニア層までの幅広い年齢層を対象に教育サービスを提供していくことを目指してまいります。さらに、2026年度には桃山学院大学で初となる工学部の設置に向けて準備を進めており、これが実現すれば南大阪の私学では唯一の工学部を兼ね備えた総合大学が誕生します。

さて、この2024年度は一昨年度より開始した第二次大学中期計画の最終年度となっています。この間に、学校法人桃山学院は将来構想2023-2027 -The 1st phase for 2050-を公表しました。これは桃山学院を「地域と共に発展する」総合教育機関と位置づけるもので、この構想を体現するために、地域密着型の課題解決型学習や産官学連携を含め4つの政策を打ち出しています。キャンパス整備構想では、自然環境に配慮した木造の新棟の建設や既存施設のリノベーション等を進め、学生にとってより快適なキャンパス、地域の皆様にとってより開かれたキャンパスを目指しています。本学もこの計画の下、地域共生に貢献できる人材、社会で活躍できる人材の育成についてこれまで以上に注力してまいります。

一方、文部科学省は2024年度からの5年間を集中改革期間と定め、私立大学に対して抜本的な改革を求めています。加えて「急速な少子化が進行する中での将来社会を見据えた高等教育の在り方について(中間まとめ)」(令和6年8月8日:文部科学省中央教育審議会)によって、「教育の質向上」や「規模の適正化」、「意欲的な教育・経営改革を行うための支援」など、急速な少子化の中でも必要とされる高等教育政策の方向性等を示しています。実際、私たち桃山学院大学が位置する近畿圏の2023年～2035年の18歳人口予測では、奈良県および和歌山県の減少率が最も高く、減少者数が最も多いのは大阪府とされ、近畿圏の減少者数はわが国で最大であると予測されています。

こうした厳しい時代に高等教育機関としての使命を果たすためには、地域の循環・再生を支え地域に貢献することで、地域から信頼され、必要とされる教育機関であることが肝要です。私たち桃山学院大学は、「地域で、世界で、人を支える」という教育ビジョンの下、将来にわたって社会から必要とされる教育機関でありたいと願っています。

桃山学院大学は、今までに新しいステージに立とうとしています。今後とも教職員一同は、不断の改革に向けて邁進してまいります。大学同窓会の皆様方におかれましては、何卒引き続きご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

■ 登美丘キャンパス今昔物語

アンデレvol.55の特集は登美丘キャンパス「今昔物語」です。同窓会パーティや近況報告で「登美丘キャンパスはどうなったの?」という質問を多数いただきました。1971年に昭和町より統合移転し、1995年に和泉キャンパスに全面移転するまでの24年間、私達の学び舎として青春の思い出の詰まった大切な場所です。現在は初芝立命館小・中・高校の学園となっていますので、広報委員会より取材を申し込みました。昔の写真と「今」とを対比させながら、会員の皆様に楽しんでいただけたらと思います。また、QRコードを読み込むと撮影動画を見ることができます。時間が止まり「巻き戻る」素敵な企画になりました!



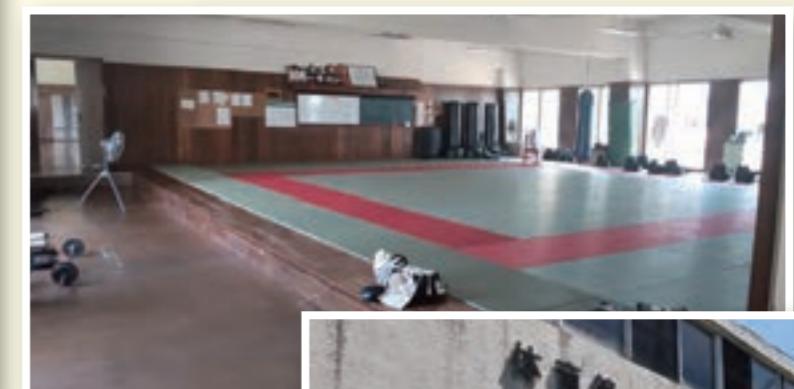
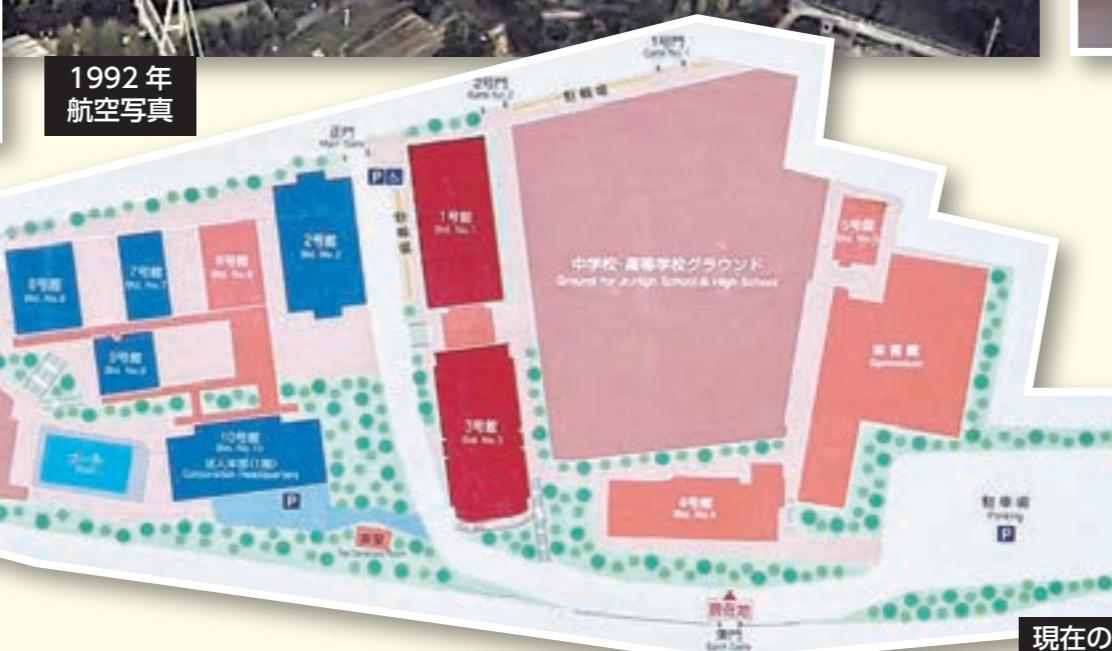
食堂



グラウンド



ピロティ



体育館

■ 登美丘キャンパス今昔物語

アンデレ坂



聖ペテロ館



聖アンデレ橋



北野田駅周辺



QRコードを読み込むと
You tubeで動画を見られます



旧校舎への通学路



旧校舎訪問 1



旧校舎訪問 2



旧校舎訪問 3

■ News

夢だったアナウンサーに内定

— 青森でスポーツ実況を目指す —

社会学部 社会学科 4年次 永井 啓登

中学3年までサッカー一筋でしたが、練習中の怪我で医師から「選手としてサッカーを続けるのは無理」と言われました。監督から「サッカーと関わる方法は他にもある」と助言され、スポーツアナウンサーが目標になりました。

メディアに多数の卒業生を輩出している東京の大学が第一志望でしたが不合格になり、メディアデザインモデルのある桃大社会学部に入学しました。しかし、桃大からアナウンサーの道は難しいな、と半ばあきらめ気味だった時、中学時代のサッカーチームのコーチに叱咤激励されてスイッチが入り、アナウンス学校に通うなど全力で準備に取り組みました。昨年3月からテレビ局のインターンが始まり、その後、北は北海道から南は沖縄まで、全国62の放送局の採用試験に挑戦する日々が1年余り続きました。キャリアセンターの担当者には親身になってアドバイスしていただき、就活に全力投球することが出来ました。そして、就活で必要な写真や自己PR動画の撮影を、1年間に渡ってサポートしてくれた友人の存在無くして、夢であったアナウンサーの合格はなかったと思います。

内定した青森放送の社長からは「県民に愛される人でありなさい」と言われました。青森放送は日本テレビ系列なので高校サッカーの中継ができます。スポーツアナウンサーとして一日も早くひとり立ちできるよう、努力を続けていく決意です。



バントンワーリング世界大会2位

— 競技者、指導者として世界の頂点を目指す —

国際教養学部 英語・国際文化学科 4年次 塩見 華凜

友人に誘われ、マリ・バトンスクールでバトンを始め、小学校から1本のバトンを使って演技する「ソロトワール」という競技を取り組んでいます。高校までは週7日の練習漬け、今も週5日は平日3時間、休日6時間の練習を続けています。大学入学後は後輩の指導もするようになり、「尊敬される指導者でありたい」と努力を続ける姿勢を示しています。

高校2年生で全日本選手権を1位通過し、世界大会の出場権を得ました。日本のバトンは世界最高水準にあり、日本代表になるのも容易ではありませんが、2023年大会の全日本選手権でも代表権を獲得することができました。イギリスの世界大会は観衆の拍手、歓声などが日本の比ではない盛り上がりで、私は気分が乗って緊張することなく演技が出来、自己最高得点で2位になりました。バトンに関しては決して褒めてくれなかつた母が、初めて褒めてくれたのがとてもいい思い出です。世界選手権2位になったことで、大阪府教育委員会の優秀選手賞と大阪市スポーツ協会のスポーツ功労表彰もいただきました。

大学卒業後はマリ・バトンスクールで後進の指導に当たり、選手としても世界一を目指して努力を続けるつもりです。バトンには舞台芸術の面もあり、私も元宝塚の方と共に演したりしています。競技より長く続けられる舞台の世界でも活躍したいですね。



公認会計士試験に現役合格

— 合格率7.6%の難関を突破 —

経済学部 経済学科 4年次 中西 裕人

指定校推薦で早い時期に大学合格が決まったこともあり、高校在学中に簿記の勉強を始めました。高校までは野球に打ち込み、正直勉強はあまり好きではなかったのですが、資格試験の専門学校に週2回通い、高校3年生で日商簿記検定2級を取得しました。

桃大入学後は、財務会計や国際会計といった専門的な授業で学ぶ一方、1年次から専門学校の公認会計士コースに通いました。

在学中の合格を目指して、最初は週3日、のちには週4~5日は資格試験の勉強をしました。大学の講義がない日は、朝から試験対策の勉強をする毎日でした。厳しい練習を続けた野球で鍛えた忍耐力や集中力で、何としても2年で合格するんだという強い気持ちで取り組むことができました。

難関試験に合格して、母や先生、友人らがとても喜んでくれました。今回の合格率は7.6%だったそうです。桃大から難関の資格試験合格に対する奨励金をいただき、専門学校費用のほとんどを母に返すことができて、少しは親孝行ができたかと思います。

卒業後は大手会計事務所でキャリアをスタートさせ、上場企業などの監査で経験を積み、いずれは経営者に信頼されるコンサルタントの仕事に挑戦したいと考えています。



そのほかの「桃大人」の活躍は、コチラでご確認ください▶



■ ホームカミングデー／桃山祭／BD博

ホームカミングデー

2024年11月24日(日)



卒業生の皆様をお迎えし、仲間やご家族、同窓の方々や恩師と楽しいひと時を過ごして頂く場としてホームカミングデーが開催されました。オープニングは、和太鼓かざぐるま副代表の大迫純司郎さん(99E)他2名による和太鼓のパフォーマンスで始まり、宮嶋チャップレンの開会のお祈り、中野学長の開会挨拶、上原同窓会会长の乾杯の後、司会は、卒業生で「おはよう朝日です」コメントーターとして活躍中の川崎美千江さんの進行のもと、在学生の文化サークル連合 吹奏楽部の演奏後、フリーアナウンサーとして活躍されている堀江良信さんと在学生・永井啓登さん(青森放送株式会社内定)、そして川崎さんの3人でのトークショーが開催されました。又、大抽選会では、卒業生が社長などを務める企業や団体からご協賛いただいた商品を参加された方々が、次から次へとゲットされ大いに盛り上がりました。当団は、大学同窓会テントをチャペル前に設置し、来場された卒業生の皆様に同窓会事業のパンフレットを配布いたしました。

第64回 桃山祭

2024年11月22日(金)～11月24日(日)

今年の桃山祭のテーマは、「前人未桃」。昨年より、更にパワーアップした学祭になりました。会場では、マジックやカラオケ大会、中・高校生も参加した吹奏楽イベント、自転車部や弓道部のパフォーマンス、クイズ大会、模擬店など見応えあるステージ発表が繰り広げられました。また、キッチンカーでの特別メニューなど、可愛い動物たちと触れあ

える、移動動物園など新しい企画もあり、家族連れでの来場者が増えた印象でした。屋内企画では、子供向けにゲーム体験や手作り体験、人形劇などもあり、学生と卒業生家族が楽しめる内容になりました。最終日の後夜祭では、恒例の花火イベントがあり、盛り上がりました。学生たちがホストとなり、来場者を楽しませてくれた3日間でした。



第3回 BD 博

2024年9月14日(土)・15日(日)



デアから、企業とタイアップして誕生した商品を販売するお店や、毎年こどもたちに大人気のゲームイベントもより充実していました。当日は天候にも恵まれ、大変にぎやかな2日間となりました。

デアから、企業とタイアップして誕生した商品を販売するお店や、毎年こどもたちに大人気のゲームイベントもより充実していました。当時は天候にも恵まれ、大変にぎやかな2日間となりました。

なお、9月14日(土)にはビジネスデザイン学部卒業生を迎えたホームカミングデーを開催し、教職員と思い出話やそれぞれの近況報告に花を咲かせていました。



■ 2024年度 第7期定時代議員総会／組織図／新理事紹介

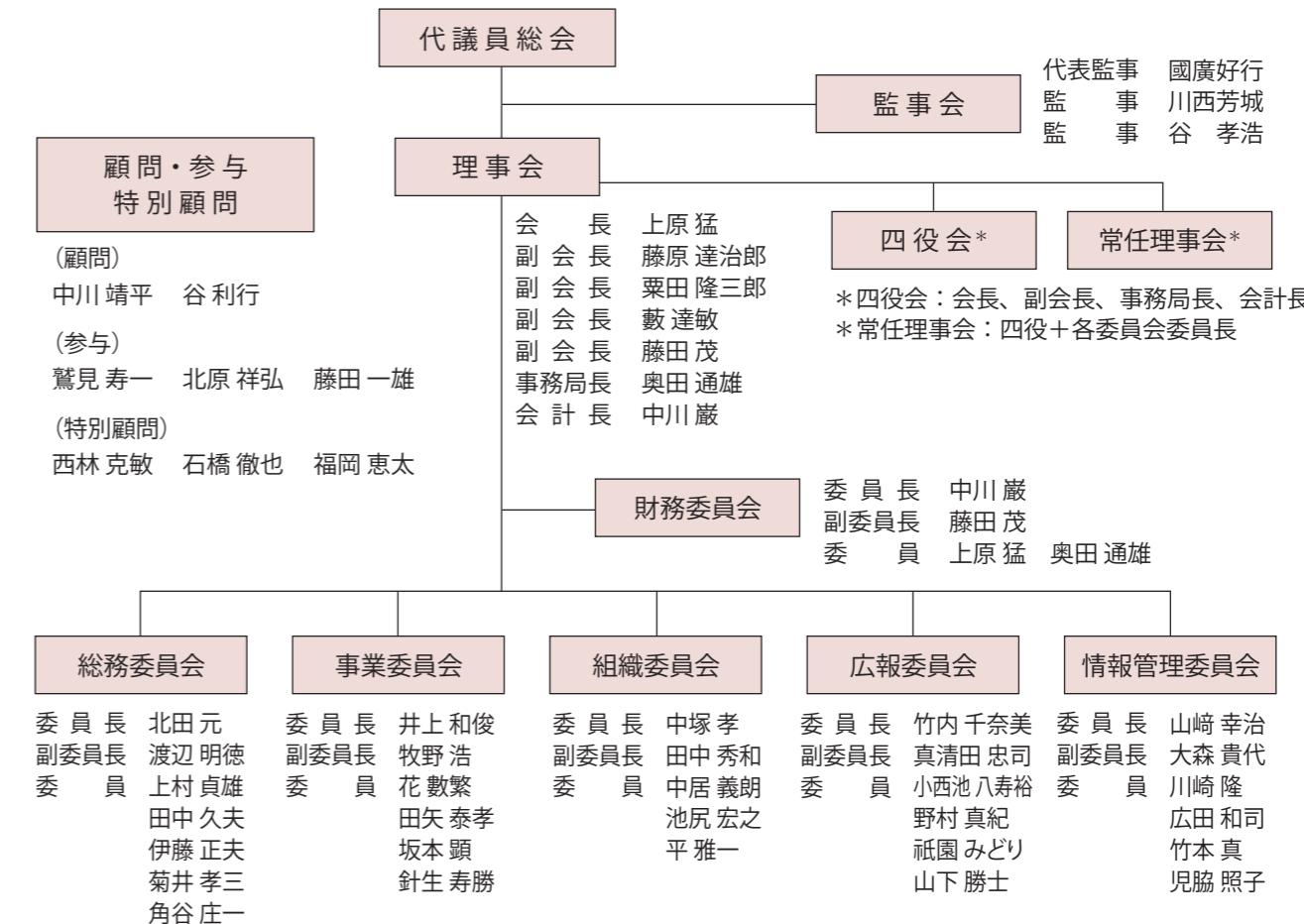
2024年度 第7期定時代議員総会

2024年度(第7期)定時代議員総会は「ホテル日航大阪7階フォンタナの間」に於いて2024年5月25日(土)開催されました。



一般社団法人桃山学院大学同窓会組織図

(2024年度)



新理事紹介(2024年度より選任)



事業委員 86S 坂本 顯



広報委員 01S 山下勝二



総務委員 83B 伊藤 正

全国支部代表者会議

■ 2024年度 第1回全国支部代表者会議

日時：2024年5月25日（土） 場所：日航ホテル大阪



■ 2024年度 第2回全国支部代表者会議

日時：2024年9月28日（土） 場所：同窓会館 会議室（Zoom会議）

■ 本部・支部一覧

本 部	大阪府、兵庫県南部、京都府						
東京支部	北海道、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、群馬県、栃木県、埼玉県、茨城県、神奈川県、東京都、千葉県、新潟県、山梨県、長野県						
北陸支部	福井県、石川県、富山県	愛知支部	愛知県、岐阜県、三重県				
静岡支部	静岡県	滋賀支部	滋賀県	和歌山支部	和歌山県	但馬支部	兵庫県北部
奈良支部	奈良県	広島支部	広島県	岡山支部	岡山県	山口支部	山口県
鳥取支部	鳥取県	島根支部	島根県	香川支部	香川県	徳島支部	徳島県
愛媛支部	愛媛県	高知支部	高知県	熊本支部	熊本県、鹿児島県		
福岡支部	福岡県、長崎県、佐賀県、沖縄県		大分支部	大分県、宮崎県			

一般社団法人桃山学院大学同窓会では、会員の皆様の交流を活発にしていただくため一県一支部の支部設立推進や支部援助に積極的に取り組んでいます。支部設立にご協力頂ける方は同窓会事務局までご連絡ください。

<https://www.andre-alu.org/about/branch/>



支部投稿「あんな人こんな人」、「お国自慢」のご案内



同窓会ホームページに各支部で活躍されている卒業生をご紹介する「あんな人こんな人」と支部の特産や名所をご紹介する「お国自慢」が全国各支部より毎月投稿され、会員の皆様より好評をいただいている。このコーナーは、会員の皆様に向けて、リアルな情報や交流につながるような形を目指してまいります。これからも会員の皆様にご投稿いただけるよう、コンテンツの改善に努めてまいります。皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。

同窓会ホームページ「イベント」はこちらから→

<https://www.andre-alu.org/event/type/1>



〈6/8〉 香川支部



〈6/16〉 愛知支部



〈6/23〉 滋賀支部



〈7/13〉 岡山支部



〈7/20〉 鳥取支部



〈7/27〉 和歌山支部



〈9/1〉 広島支部



〈10/5〉 熊本支部



〈10/6〉 島根支部



〈10/19〉 但馬支部



〈10/19〉 高知支部



〈10/26〉 大分支部



〈11/9〉 北陸支部



〈11/16〉 静岡支部



◆東 晋 (60E) 83歳になりました。同窓生が次々とお亡くなりになり、昔話を話す機会が減り淋しい限りですが、相変わらず地域でのボランティア活動に参加し元気を頂戴しています。

◆藤間 不左光 (60E) 町で地区ロックのシニアクラブの会長、大田市の副会長で頑張っており母校の指導に時間を持つて指導にあたっております。

◆小菅 熊 (62E) 中田信正名誉教授お元気でしょうか。当時、中田ゼミでしたので。

◆馬場 正治 (62E) 2023年10月10日で80歳になりました。現役の頃はアイスホッケー部に所属し氷上を走りまわっていました。卒業後は少しづつランクがあり36歳から実業団チームでプレーしてました。今は趣味のへらぶな釣りをしてます。

◆本田 繁 (62E) 元新聞局員でした。アンデレNo.54で元局員の香村邦男先輩と同僚の中川有三氏の会員近況報告見ました。当時の新聞あると思います。探してみます。中川さんとは最近やり取り有。香村さん住所わかりません。私80歳になる。追伸:香村さん連絡されました。

◆福島 孝之 (63E) いつもアンデレ送っていただきありがとうございます。兵庫県加東市のグランホークプレーヤーズにゴルフ行くのが一番の楽しみです。

◆佐藤 淳子 (63E) 昭和町学舎に学び、結婚して登美ヶ丘学舎に近い大阪狭山市に住み、次男一家が和泉市まなび野に隣接するはつか野に住んでいます。誠に桃山と縁の深い人生です。

◆北原 桂弘 (64E) 私も後期高齢者になり運転免許証の更新もまず認知機能検査からとなり、煩わしいかぎりです。しかし吹奏楽活動については自然と身体が動きます。大阪府の北田原まで行き、おっちゃんおばちゃんバンドで棒を振って汗を流しています。音楽を作っていくというのははたひへん楽しいものです。また、大阪府の吹奏楽連盟という組織に参加し、関西吹奏楽連盟にも参加しコンクールやマーチングの開催に協力しています。

◆小西 則幸 (64E) リタイア後約10年になりますが、現在は病院ボランティア、家庭菜園、昼飲食等で過ごしています。

◆本田 譲 (64E) 吾服ほんだ 現役で活躍しております。15年前に、大阪吾服専門店協同組合を通じて、黄綬褒章を受章しました。夫婦で皇居に行き天皇陛下にお会いして来ました。

◆松尾 彰吾 (64E) 元気に過ごしています。昭和町世代です。アンデレを読んで歴史を感じます。今後の桃山を楽しみにしてます。九州佐賀県武雄より応援してます。

◆川根 輝明 (65E) 本年1月10日恵比寿様の日、110番の日(警察37年)に78歳を迎めました。一昨年7月に内視鏡による前立腺癌の全摘手術を受け、その後転移もなく順調に過ごしております。現在も手術前同様、某病院デイケア利用者様の送迎運転手として働かせて頂いており、警察時代から続けています剣道を週2回の稽古と日曜日にはソフトボールに汗を流し、ドジャースの大谷翔平選手ではありませんが異種競技の二刀流を後期高齢者になった今も楽しく続けております。

◆川原 淳佑 (66E) 半世紀ぶりに県人会に出席しました。当時と様子が随分変わっておりましたが楽しかったです。

◆竹内 孝 (66E) サッカーOBです。後輩達の活躍をテレビで見ていてます。新しいキャンパスに行ってみたいです。

◆乾 慎一 (67E) いつもアンデレを楽しみにしています。リタイア後は小学校からの「環境体験学習」の依頼で手助けをして自然に興味をもってくれるようにしています。また子供達から元気を頂いております。ファイト!

◆須崎 紀夫 (67E) 2007年に退職し現在まで自由に生きてきました。ハワイ大好き男で毎年行って楽しんでいます。今年は2回も行きました。文化会はE.S.S.でした。同学年の集まりは時々やっています。在学中、デビット・ウイリアム・バース氏より米国語(英語)を学んだのがとてもよかったです。

◆内藤 博 (67E) 令和5年9月9日山口支部設立総会に参加し大変嬉しく思いました。私は山口でボランティア活動をしています。大内氏、毛利氏の歴史的資料をもとにメンバー88人の一員として活動しています。

◆石井 和廣 (67S) 岡山県警を定年退職して16年が経過しました。現在も教育現場で仕事をしていますが、年を重ねること昭和町、堺登美ヶ丘の校舎等が懐かしい想いです。

◆井上 博一 (67S) 現在、法人2社の理事、会社2社の顧問をしております。年2回、米国、ヨーロッパでの学会の(医学)オブザーバーで行っており、異なった世界の情報が入り面白いです。アンデレ楽しく読んでおります。

◆石津 純一 (68E) 2024年1月で74歳になりますが、2つの税理士法人で働いています。税理士試験3科目とておいてよかったですとつくづく思います。

◆佐野 博文 (68E) ①65歳で現役リタイア以来、ずっと体調不良で活動休止してきたが生きる希望もわずかに出来たので同窓会パーティなどできそうなことから始めてみる新年方針です。

②「ベンリレー、近況報告」などの記事作成をアンデレは始めて、すばらしい同窓会誌になりつつあります。本誌出版スタッフのメンバーは大変ご苦労されておられると思われ敬意を表すとともに毎回楽しく読んでいます。ありがとうございました。

③今回のアンデレをみているうちに経済研究会の会長を2年間やらされたこと、本学経済学研究所の学生論文集に小論が採用されたことなどなつかしく思い出しました。

◆宮田 延男 (68E) 「アンデレ」が楽しみ。読む時気持ちちは大学時代に戻っています。2人の子供も桃太卒で私含めてそれぞれ元気に生き甲斐をもって生活しており、昨今の情勢を省りみれば、感謝の日々です。

◆上村 正美 (68S) 舌鋒鋭く「学生運動」をノンセクトで議論を戦わして人の心を傷付けた時代もありました。後期高齢者の仲間に大病を患ったこの頃「許す!」という心の広さ、深さの大切さをしみじみ思い、遅まきながら実践している(つもり)この頃です。

◆中村 伝朗 (68S) アンデレの送付楽しみに待っています。桃大の知名度が上がりませんを残念に思っています。今、思えばいい大学でした。スポーツ系で上位の成績がでれば認知度が上がるのではないかと…大学の方針もあるでしょう。後期高齢を目前に思っています

◆飯塚 均 (69E) 「公益財団法人」の勤務も早6年目、健康管理を兼ねて働いています。休日は友人と登山や飲み会、結構多忙です。今は登美ヶ丘はどうなっているやら。北野田も一度訪れてみたいものです。

◆川原 高敏 (69E) 「面白きこともなき世をおもしろく」生きていきたいと思っているが心のありようでもヨボヨボしえあかんなあジジイは!何の努力もしないのに歳だけとていいああ…

◆三砂 文雄 (69E) なら・観光ボランティアガイドの会(愛称:朱雀)に所属し、一般観光客、学校関係(修学旅行、校外学習)の皆さんに「奈良にきてよかったです」「もう一度奈良に行きたい」と思っていただけるガイドをしています。(元桃山落語会所属)

◆古澤 留理子 (69S) パスツアーもお昼のパーティも良い企画だと思います。今回、都合が悪く参加できないのが残念です。

◆永田 知幸 (69S) 72歳からの手習い、今年の3月からアコースティックギターを始めました。今、Fコードの壁にぶつかっています。拓郎の「落陽」を弾き語りできるよう頑張っています。

◆吉川 智明 (69S) 大学4回生(1972年)の時にFM大阪に入社。2007年定年後も日曜深夜に2本の番組を制作しながらDJも。70歳代もラジオ人生を続けています!「吉川智明FM大阪くらこれ企画」で検索してみて下さい!!

◆石原 要子 (70E) 今回の様なイベントなどを同窓会も色々企画してください。季節ごとにお寺参りをしています。

◆笠原 和二 (70E) 香川県の長寿大学、アーレバイト、旅行等でよく遊びよく学んで人生を楽しんでいます。孫と一緒に交わす事が出来る迄健康であつたらと夢みています。

◆熊倉 丈二 (70S) 年末に届く「アンデレ」を毎年楽しみにしています。「アンデレ」が届くと今年も終わりに近づき季節を感じます。桃大卒業後は船会社で仕事をしてきましたが、退職後はテレビ、映画などのエキストラを経験しました。現在は地元(千葉県浦安市)の小学生の見守り活動を日々頑張っています。

◆宅野 重勝 (70S) 喫茶店をやって38年になります。近くに大学があるので自分の大学生活を時々懐かしく思います。時代と共に大学生の生活、考え方、遊びも色々変化するのがよくわかります。

◆川口 秀一 (71E) 4年間の学生生活がなつかしいです。地元の音楽会出演のためギター練習しています。

◆北山 弘毅 (71E) アメフト部1部復帰おめでとうございます。他の運動部がんばれ!応援しております。

◆仁歩 隆司 (71E) 今回の紙面は特に内容が充実しているように感じました。上原会長以下、紙面づくりに携わっている方々の努力の賜と敬服致します。転勤で東京へ、そのまま土着して40年以上が経過。卒業後も続いている剣道の稽古(週5回)空いている時間は江戸の祭り等に出掛けています。最近では「酉の市」浅草の「羽子板市」etc 同窓会組織の益々のご発展を祈念致します。

◆登 道夫 (71E) サッカー大好きです。奥田勇斗選手応援しています。2024年セレッソ大阪に入団のこと楽しみです。セレッソには毎熊晨矢選手もあり、また過去には江添建次郎選手も在籍していましたね。しかし私は柏市に住むようになりました柏レイソルを強く応援し、サポーターとして追っかけています。ちなみに私は硬式野球部のOBですが、今の野球部の低迷は寂しい限りです。(当時もそんなに強くなかったけど)

◆門田 京子 (71S) 引越ししたのが12月中旬、もう3か月が過ぎました。前の家は一軒家だから狭くてなかなか慣れません。もう冬も終わり桜の季節です。時間がすぎるのが早いですね。今年もよろしくお願ひ致します。松山の聖アンデレ教会に通っています。

◆松本 茂 (72E) 満70才になりましたが毎日が日曜日になりました(笑)昨年、大阪の72Eの有志が集い生存確認の呑み会を6ヶ月毎にたむろしています。会の名前は(ストレイシープ会)迷える羊です。皆んな未だ迷っています(笑)

◆青木 亨 (72S) 北野田に通っていました。映研のメンバーと高知足摺岬に合宿した楽しい思い出があります。1974年8月半世紀前の事です。一緒に行った部員たちのこと懐かしく思い出します。72歳の今日この頃です。

◆天野 隆夫 (72S) アンデレ誌いつも楽しく拝見しております。退職後は非常勤職員として福祉関係の専門学校と市の障害支援区分認定審査会委員の仕事に携わっています。趣味では家庭菜園をしながら年を取ってもそれなり忙しい毎日を過ごしています。

◆芝山 和磨 (72S) 卒業以来の中学校教員生活も68歳で終え、今は堺市博物館で解説ボランティアとして様々な人と会話を楽しんでいます。

◆仲尾 博和 (73B) 学舎が移転したため、母校感がなくなってしまいました。この「アンデレ」が桃山と私をつなぐ唯一のものになってます。

◆八木 修 (73E) 在学中は奥泉ゼミ、クラブは準硬式野球部に所属していました。現在、週4日の勤務で仕事をしています。来年古希を迎えます。孫二人に囲まれて楽しく暮らしています。

◆生島 庄司 (74B) 令和5年に桃大同窓会奈良支部が設立されて大変嬉しいです。支部役員の方々には大変お世話になりました。今後とも桃大同窓会には支援・協力をしたいと思います。同窓会の強力な地盤により桃山学院大学が更なる発展されることを願っています。よろしくお願いします。

◆石河 博信 (74E) 保護司になりました。自治会長1年との間、宅地建物取引士、管理業務主任者、賃貸不動産、経営管理士の資格を取得し、次回はマンション管理士に3度目の挑戦

◆井原 正啓 (74E) 山の斜面で伐採作業中、3mの高さから転落し3か月入院しました。10ヵ月のリハビリにより歩行できるまで回復しました。

◆小澤 博 (74S) 現役を引退して2年になります。好きなrockを聴きながら、健康の為にも、環状線や地下鉄線沿いの出来るだけ近くを歩いています。環状線を制覇して、地下鉄はあと谷町線とニュートラム線を残すのみです。全線制覇したら泉北高速と南海高野線にチャレンジして、旧学と現学によってみたいです。

◆河西 智紀 (74S) 健康を維持するために、1日1万歩を目標に歩いています。大学は、登美丘学舎が懐かしく、今の大學生へ足がなかなか向かいません。

◆田淵 亮二 (74S) 昨秋、熊本県山鹿市にある「八千代座」という古い芝居小屋でライブを行いました。坂東玉三郎さんや海老蔵さんも舞台に上がった重要な文化財です。友人(Vo&G)、娘(B)、妻(Key)、私(G)で演奏しました。コロナの4年間はライブができなかったので今年はライブの機会が増えれば楽しいです。

◆寺地 正樹 (74S) 定年退職して3年目、元気にやっています。野球とソフトボールの現役の選手です。今年のねんりんピックに出場予定です。

◆北川 隆一 (75B) 令和5年度、憲法記念日知事表彰(大阪府知事表彰)芸術文化部門受賞致しました。関西で演劇活動を行ってきて45年あまり評価されたことを嬉しく思っております。

◆小松 正明 (75E) 60歳定年後、刃物研ぎ業としてJR八尾駅前で開業し9年目となりました。尚、学生時代は軟式テニス同好会双葉会に属していました。現在、毎年同窓会が開かれています。

◆出口 孝夫 (75S) 三重県伊賀市に移住して2年が経過しました。今はパートタイムで国の史跡「旧崇光堂(江戸時代の藩校)」で施設管理をしています。観光で伊賀に来られたらお立寄りください!

◆平賀 清司 (75S) 8月14日に心臓のバイパス手術をしましたが、今は回復しております。

◆森口 恵二 (75S) 卒業後約半世紀。仕事も66歳で、リタイヤー70歳近くになりました。今は、健康管理に気を配る日々。学生時代の友人達がどうしているのか気になりつつも音信不通。その中で、「アンデレ」をよみ「あの人、元気なんや云々」とか想いをはせる雑誌で、届くのを楽しみにしています。

◆芳村 日出樹 (75S) 每年、大学時代の下宿仲間と旅をしています。年に一度旅をすると、障がい者の私は、普段気付かない身体機能の低下を否応なく見せつけられ、仲間に助けられる事も増えています。しかし、それ以上の喜びが、仲間との再会にはあります。『あきらめる』とは、『現実を明らかに観て前進する』というスタートラインをさす言葉であると思います。仲間との再会を目標に、体力作り、リハビリをしています。

◆乾 栄一 (76E) 38年勤めた団体を60歳で定年退職後、妻と二人で農業に勤込んでいます。水稻・ハウス茄子・路地茄子・法連草を1haの田畠で栽培しています。農作物作りは毎年1年生 天候・病害虫の発生が毎年異なるので大変ですし、休日が取れない。それでも手塩にかけた野菜・お米を収穫する時の喜びは何事にも変えられない思いです。毎年、同窓会パーティ楽しみにしております。

◆阪上 耕治 (76E) 届いたアンデレを拝見し、今年はこれまでにく愛着を感じました。桃山学院が永続できるよう心より祈念致します。

◆田村 修一 (76S) 今年9月に山口支部設立総会がありました。学生時代の話に花が咲き楽しく時がたちました。次回の開催を楽しみにしています。

◆北之馬 正知 (77B) 今年2月に地元大阪に戻りました。34年ぶりに戻りました。最後の13年は単身赴任だったので、今は楽です。

◆北村 和也 (77B) 昨年4月退職し30数年ぶりに北海道へバイクツーリングに行きました。雄大な北海道をバイクで走りリフレッシュ、自然いっぱいのキャンプも楽しかったです。今年も行きたいです。

◆永田 喜久 (77B) 昨年、某役所で臨時職員として勤務していた職場で隣席の美女は偶然にも桃山大学の卒業生でとても親近感を感じ、毎日和気あいあいと楽しく仕事ができました。こんなことってあるんですね!同じ大学出身というだけで距離感が縮まり親しくなれたことは嬉しかったです!

◆亀谷 幸二 (77E) 今秋65歳にてシニア契約を終了してフリーになりました。自由人になり何をしたいか探しております。当面は犬の散歩しながらゴミを拾って少しでも地域への貢献をしております。

◆川合 傑行 (77E) これ以上、世界がまた国内において紛争、災害が無いように心から祈ります。「世界が平和になりますように」

◆中川 武彦 (77E) 奈良県の小学校校長として退職後、現在も再任用教員として現場で教職についております。

◆駒井 有孝 (77E) 9月に入って保護犬が我が家にやってきました。柴犬(メス)「むぎ」4歳です。来たときは毛が抜け(ブラッシングがされておらず)悪臭がして爪が伸びていました、多分飼育放棄されていたのだと思います。4か月がすぎ6人の家族ともうちとけ、元気に毎朝夕散歩を行っています。おじいちゃん、おばあちゃんの「いやし」となっています。今ではなくてはならない存在。家族のひとり(一匹)です。

◆奈良 裕弘 (77S) 毎年、同窓会報を楽しみにしています。会報を見るたびに北野田から通った桃大の思い出を懐かしく思います。桃大の昔の風景の写真を見てみたいと思います。よろしくお願いします。

◆松井 善弘 (77S) 卒業して早43年、今年65歳になります。今のところ仕事にプライベートと楽しく過ごせています。15年ぶりにゴルフ再開!

◆角谷 昌寛(78B) 長年営業していた商業施設から路面店に移り、物販営業をしています。厳しい状況ですが、大学時代の100本ノックを思いだしながら…です!

◆勝原 康則(78B) 岡山で定年を迎えて地元に帰ってきました。明石、神戸エリアの同窓グループがあれば紹介してください。

◆三木 保(79E) 何をするにしても「よいしょ」と声をだす自分に気がついて、年をとった感じる今日この頃です。今年初めて大腸内視鏡検査を受けました。結果は「ほぼ正常です」とのこと。ホッとした。(何もなくて)

◆龜上 淳一(79S) 「アンデレ」が来たら真っ先に、「会員近況報告」をチェックします。同級生と連絡が途絶える状況で「会員近況報告」は、懐かしく、友人と連絡をとつてみようかなという気持ちになります。

◆塩飽 信之(79S) 今年から同窓会兵庫支部開設に向かってスタートしました。その一翼をなえたらと何箇所か見学に行ってます。青春18切符で乗り鉄旅を楽しんでます。

◆北井 直哉(80E) 定年退職をして3年、時間が経過してコロナの影響もあり再就職もせず安い年金生活をして日々過ごしています。大学生活もはるか昔40年前ですが、アンデレを拝見すると懐かしく思います。令和5年10月8日に母校桃山学院のOBで芸能界の人気バンド アリスのボーカルの故谷村新司さんが不治の病で死去されたので追悼します。

◆中村 慎太郎(80E) 西宮で植木の仕事をして勤めております。

◆喜島 博幸(80S) 学生時代はグリークラブで毎日歌ばかり歌っていました。今は老人介護施設で老人のお世話をしています。レクレーションの時間でピアニカを片手に童謡をみんなでいつしょに歌っています。グリークラブがなくなつて淋しい気持ちはありますが、桃大時代は私の誇りです。

◆山崎 達矢(81B) ホームカミングデーには家族共に参加させてもらっています。たとえ1回でも母校を訪れるのは良いものです。

◆山本 浩司(81E) 2024年はシニア再雇用から3年目の年を迎えます。シニア再雇用の年から担任替えとなり、苦戦しながら頑張っています。長女も高校3年となり、大学受験へと闘いが続きます。健康に気をつけながら頑張っていきます。いつもアンデレの送付ありがとうございます。

◆竹山 真一(81S) 介護福祉士に合格して5年 本年(2024年)はケアマネ受験しようと考えております。

◆井上 信也(82B) 現在、剣道部OBとして大阪学生剣道連盟副理事(大会運営委員長)をさせて頂いています。今後も学生剣道発展のため少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思っています。

◆山本 利幸(82E) 能登半島地震に負けず北陸支部頑張っていきます。応援よろしくお願いいたします!

◆植田 勝美(82S) 2023年3月で府立高校を定年退職しましたが、常勤講師として第2ステージを歩んでいます。まだまだ生徒と関わっていきます。

◆三宅 光(83E) 大学卒業し、会社は統廃合ありましたが運良く退職はなく、どううサラリーマン生活があと1年となりました。健康第一の1年にしたいものです。

◆木津 倫泰(83S) 每年届く同窓会誌アンデレを見るたびに登美丘の日々を思い出します。もっと楽しんで生活したら良かったなあ、自由な日々を楽しんで過ごしたら良かったなあと定年を迎える年齢になってことさら感じます。学生数も減少し、大学、同窓会の運営も厳しくなっていると推測しますが未永く続していくことを祈念しております。キリスト復活の日に同窓会誌が届きました。全てのこととに神に感謝します。

◆西村 邦弘(83S) 今年還暦となりました。節目の年にあろうことか入院手術をするハメになりました。合わせて家財道具でこわれる物が続出しました。とんだ一年になってしまい、さんざんな年男の年になりました。いやはや…

◆平井 浩士(83S) 早期退職し、第2の人生を謳歌しています。

◆山岡 一宏(84B) アンデレ、いつも楽しみに拝見させております。来年は定年退職の年。無事に就業期間を終えるのも、大学4年間があつたからこそと、今更ながら良かったなと思い返してあります!桃山にいたからこそ、今の会社にも巡り会えました。ほんとに良かった!桃山に関係する皆様に、心から感謝いたします!

◆阪西 智徳(84E) 早期退職し、岡山に帰りました。

◆大塚 良治(84S) 昨年10月にメンタル不調になり6月末で退職しました(定年前)現在は何もせず治療に専念しています。早く社会復帰したいです。

◆三宅 克明(85E) 卒業して早くも35年が経ちました。定年まであと3年。ストレス解消と癒しは孫と遊ぶ事です。孫と大阪狭山の下宿を訪ねてみたいと思ってます。

◆吉井 一宏(85E) 今年5年ぶりに大阪マラソンを走りました。御堂筋の真ん中を走るのは気持ち良かったです。故郷の街並みを見ながら走るのはとても気持ちがいいですね。来年は大阪ハーフマラソンを走ります。昭和町の前をかけ抜けたいと思います。

◆西澤 直樹(85S) 昨年は「前庭神経炎」という病気になり人生観が変わりました。ただし桃大の後輩になる愛娘が正社員として働き出し安堵しております。定年まであと2年なんとか歯を食いしばって乗り切りたいものです。

◆清井 邦晃(86B) 今年から新しい職場に異動しました。定年まであとわずかとなりましたが、健康に注意し、がんばっていきたいと思います。通勤距離が片道40kmと少し遠くなりました。

◆春名 剛(86B) 福音の3要素を信じて、喜びと平安に満たされて生きています。大学卒業後11年間サラリーマンをして、治療家になるべく専門学校に入り柔道整復師の資格を取り、背骨コンディショニングの技術を用いてリハビリの仕事をしています。

◆和田 英明(87B) 卒業して早32年 アンデレを読むと学生時代のことを思い出し「ああ、もう一度あの時代に戻れないかなあ」とつぶやいてしまいました。

◆明石 昌治(87E) 2024年1月から大阪で勤務となり、33年振りの大阪生活がスタートします。

◆小西 洋典(87E) 学生時代、北野田駅の栄和荘に下宿していてよく近くに「ガツツ」という喫茶店でガツツランチを食べながら麻雀ゲームをしていました。今思うと良い学生時代でした。

◆鈴木 剛(87E) 卒業して34年が経ち、旧キャンパスでの4年間を思い出することがあります。良き友人、尊敬できる先生方からの良き指導が今の私の財産になっています。新しキャンパスにぜひ家族と一緒に行きたいと思います。

◆田村 俊二(87E) 1989年より1年間韓国啓明大学校へ交換留学生の1期生として行ってきました。当時の友人ととも30年以上の付き合いになっています。今では自身の子供達が韓国へ行った時には韓国の友人たちにお世話になっており2世代での交流が続いています。韓国との接点を作つて頂いた母校に感謝です。

◆名葉 信寛(87E) 卒業から32年たちましたが、今さらながら同窓会に登録しアンデレを受け取りました。懐かしくもあり、もっと早く登録したておけばと…。広告研究会のみんな元気か!

◆間宮 香織(87S) 「支部投稿ペンリレー」が、興味深いですね。活躍している同窓生や各地の地域情報などを知ることができて、面白いです。原稿を書く方は大変だと思いますが、リレーを続けてください。

◆岸谷 英昭(88B) 昨年末に白内障手術しました。無事回復してきました。年々体力がなくなった感じですが無理なく完走するよう毎日がんばります。皆様も健康にはご自愛ください。

◆野村 真紀(89L) 留学生への日本語教育に携わっています。桃山の和泉キャンパスでも週2日授業を担当しています。

◆酒井 典昭(90E) 仕事に子育てにまだまだ奔走しています。今しか味わえない楽しい時間として生きている事を楽しむように最近なってきました。時間は有限、人生二度無し。

◆巽 基安(90S) 自営業を営んでおります。長女が就職活動、長男が大学受験を控え、親としても緊張の年になりそうですが可能なかぎりのサポートをしたいと思っております。

◆橋本 克彦(90S) 昨年4月に長野県諿訪市にある日本キリスト教団諿訪教会の牧師として遣わされました。寒い地でがんばっています。

◆西手 昌郎(91B) アンデレクロス校章を見ると、やっぱこの大学が最高やなって思います!

◆中西 紀文(91E) アンデレVol.54にて同級生と体育会本部所属当時の後輩の近況報告を目にしました。お二人共元気に頑張っている様子でした。また偉大な先輩である谷村新司さんが敬弔・物故会員に明記されているのを目の当たりにし残念でなりません。在学時に頂いた谷村さんのキャンバスソングWILLのCD大切にしております。

◆安岡 恵子(91S) SNSでフォローしている方が、このプレゼントについて投稿されていて、偶然にも同窓生であることを知りました。実家に届いたアンデレを見て自分もプレゼントに応募してみようと思いました。思わぬところに桃山のつながりを感じて卒業してから月日は経つても母校というのは有難いものですね。

◆福住 正宏(92E) 営業マンとして名古屋赴任から10年ぶりに大阪に異動で戻ってきました。今は営業企画&広報担当として日々邁進しています!

◆平尾 有里(92S) 奈良支部が設立されたので桃大をより身近に感じられるようになり嬉しく思います。

◆小林 徳高(93B) 49歳になりました。最後の40代は50代に向けてダイエットをしたいと思っています。娘にも手をつないでデートしてもらえるように夢を見ながら楽しんでいます。

◆岡見 吉盛(93E) 50歳になりました。大学時代を振り返ると懐かしくもあり、戻りたい気持ちもあり、複雑な心境です。ただあの頃があって、今があると。これからも前進あるのみ。

◆森本 友美(93L) いつも楽しく懐かしさを感じつつアンデレを読んでいます。作成、発行、送付ありがとうございます。こうやって卒業しても大学の状況が知れたり、旧友の情報が分かることは本当に嬉しいです。また、次回も楽しみにしています。サッカーシュ欲しいです。

◆郷内 京子(93S) R6で50歳になります。今年は社会福祉士をとろうかと思っています。スマホのアプリで試験問題をといてます。便利な世の中だなーと思いながら楽しむまでにとれらいいな!!

◆吉見 隆子(93S) 息子が大学生になり月日の流れを感じ、自分の大学時代を思い返すようになりました。今年は大病をし残りの人生を楽しんで生きることに目を向けようと考えられるようになりました。行ってみたいと思いつつ、先延ばしにしていた所にまずは旅行したいと思います。

◆中野 千世(93S) プレゼントのサッカーシュをみて、あらためて学院章が素敵だなと思いました。なつかしくなりました。他にもグッズがあるのでどうか?オンラインとかで買えるといいなと思いました。よろしくお願いします。

◆小田 将之(94B) 淡路島で理学療法士として病院勤務しています。水泳はぼちぼちと続けてます。

◆木村 貴之(94B) アンデレで世界で活躍する桃大生を知り、驚きました!パリオリンピックにも出場・活躍を期待します!頑張れ!桃学!

◆鈴木 密正(97E) コロナが一段落し仕事(整体院)も元に戻りつつあり、また40歳過ぎてやっと子供を授かりますます頑張らねばと思っております。

◆神里 美沙緒(97S) 故郷の石垣島で小学校の教師をしています。

◆戸田 潤造(97S) アンデレの表紙にステンドグラスの写真が載っていました。日光を受けてステンドグラスが光る景色が伝わってきました。大学の発展を期待しています。

◆福井 武瑠(98E) 卒業して20年経ちますが、部活動の同級生と年に1回は集まっています。

◆森田 茂人(00S) 卒業してから今年で早20年が経ちます。岡山の田舎から大阪の大学に出てきて、私を少年から成年へと成長させてもらいました。関西地方で転職を繰り返し、質素ながらも、4人の子どもたちと生活をしています。まだまだ人生半ばですが、幸せな生活を送れるよう努力しています。在校生および卒業生の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

◆藤本 一寿(01E) 今は地元に帰り家族4人で生活しています。仕事、子育てに追われる日々ですが、楽しく過ごしています。

◆明智 正樹(01S) 時間に追われる日々ですが毎日頑張っています。食品スーパーで勤務していますので2/3の節分まで大変です。

◆滝川 潤(02B) いつもアンデレを楽しく拝読しております。これからも楽しみにしています。

◆日野 有里子(02L) 引っ越ししてアンデレが初めて届きました。私は今和歌山大学で非常勤ですが、事務として働いています。学生のときにチャペル付属聖歌隊に入りましたので、チャペルの紹介ページを見て学生時代を思い出しそうに懐かしく思いました。今は、100円弁当もあると知りびっくりしました。職場にも本日18日貴学へ出張するという人がいたため、行く前に課内に参考に回観したところ、すごく参考になった。アンデレのパンフレットで大学がどんな取り組みをしているかわかりやすかったなど好意的な意見がありました。実際出張者は用務のあと、紹介したチャペルに行きました。そこで大学の館内はすごくきれいで、チャペルも壮大で美しい建物だったとの感想をもらい、嬉しかったです。今後も昔と変わらずきれいなキャンパスを維持していただきたいです。

◆端坊 真一(03E) 準硬式野球部のみんな元気にしてますか?私は銀行員としてボチボチがんばってます。

◆濱田 由香里(03E) 最近は1歳になる娘と毎日楽しく過ごしています。何も教えていないのに自然に色々出来てきて子供の成長に日々驚かされています。

◆宇野 由紀子(03S) 毎年のホームカミングデーに家族で参加するのが恒例となっています。子どもたちには普段あまり体感することのない学祭の雰囲気や、大学という環境について伝えるいい機会です。

◆尾畠 顕(05L) いつも大学時代を思い出しながら読んでいます。地理的に遠くなってしまいましたが、また訪れたいと思います。いつもありがとうございます。

◆曾我 勇志(06J) アジア大会での体育会サッカーチームの奥田選手の活躍を拝見して元気をもらいました!

◆八巻 良輔(06L) いつも、楽しく読ませていただいている。いろいろな時代、校舎や教室など、当時の様子を振り返ることができる内容があれば嬉しいです。大学時代の写真を投稿し、その写真で特集ページを組むなどして面白いかと思いました。

◆國廣 由佳(08B) 現在、カナダ居住しています。帰国した時にアンデレを読ませて頂いています。コロナも落ち着き外国への往来が可能となり今後も両国との発展を期待しています。永住権も取得出来たので今後もカナダで活動して行く予定です。外国で活動しておられる方々の情報がほしいです。

◆羽山 誠烈(08L) いつも「アンデレ」が届くのを楽しみにしています。大学の状況とかがわかつて嬉しいです。

◆宮地 美代子(11L) 広島県尾道市の、観光のお客様がよく訪れてくださる、複合施設で、ホテルのフロントスタッフとして勤務しています。海外からのお客様や、海外の業者様たちと、毎日たくさんお話をしています。今、お仕事をして、たくさんの感謝をいただけるのは、大学での学びによって、英語と中国語の語学力や、自分で外国語を調べるために土台や学び方を身に付けているからと感じています。後輩の皆さんも、大学で、自分の強みになることを、一つでも多く作っていただけたらと感じます。

◆米田 哲也(12J) いつも「アンデレ」を楽しみにしています。送っていただきありがとうございます。先日、仕事で大学近くに行くことがあり、学生時代を思い出し、ぶらぶらと歩きました。今も友人たちは週1のペースで会って話をします。やりがいのある仕事ができ、いい友と出会え、私は桃大が大好きです。

◆富永 啓明(13B) いつもアンデレを送っていただきありがとうございます。読みながら大学生時代を思い出しています。卒業後は高校の教員として頑張っています。

◆池田 萌実(15S) コロナがかけ、いろんな活動が再開され楽しそうに集われている写真を拝見していると心が和みました。

◆大久保 佑真(16J) 自転車サークルが社会人チームとなり関西で目立っています。福岡へ転勤ですが現役でレースにでています。

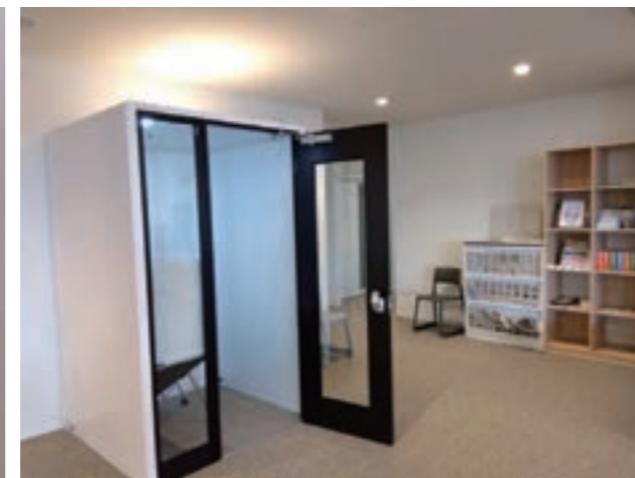
◆藤澤 芹香(19S) 卒業後、就職先にて順調に健康に働いております。1年目もあと数ヶ月となり、東京での一人暮らしにも慣れました。まだまだ寒さが続きますが、皆様もおからだお気をつけてお過ごしください。

本学学生向け 就職活動支援事業

コロナ禍以降、ネットワークを介したリモートによる会社説明会や面接を行う企業が増加してきた。この傾向はコロナ禍終息後も継続すると思われ、自宅にその環境を持たない学生向け、また学内での環境を整える大学が増えている状況に鑑み、2023年度にリモート面接に対応できる機能を備えたキャビン2台を「和泉キャンパス」キャリアセンター内に、また2024年度には同様に「あべのBDL」に1台を設置する支援を行った。また2025年2月13日(木)14日(金)に大阪市内で開催される「合同企業説明会」に係る経費の一部を援助した。



(和泉キャンパス)



(あべのBDL)

大学同窓会100円弁当食支援

今年度も学生向け「同窓会の100円弁当」の販売を実施いたしました。(4月15日～)

和泉キャンパスで食事を提供するオリエンタルフーズ様、マーガレット館食堂様、ファミリーマート様、あべのキャンパスの戸田食堂様のご協力を得て、和泉キャンパスでは、マーガレット館とバルナバ館の食堂、ファミリーマートで、週5日の日替わりメニューで1日50食、あべのキャンパスでは週5日の日替わりメニューで1日10食を提供させていただきました。

今年度も、初日から学生が並ぶ様子が見られ、すっかり学生の間でも定着したものになっていますし、今回から販売時間を10分早めて10時50分に設定したところ、11時から授業が始まる学生も購入できるようになりました。また、お弁当販売時には混雑しますが、警備の方が学生たちをうまく誘導してくださっています。

和泉キャンパスのファミリーマートでは品数も増やしてくださつたり、あべのキャンパスでは、内容盛りたくさんのお弁当になるよう工夫してくださっていて、学生たちにとって、午後からの活動の活力源にもなっています。

みなさまのご協力のおかげで「同窓会の100円弁当」も学内で定着しつつありますが、学生たちの感想や意見を取り入れつつ、次年度以降も継続して取り組んでまいりたいと思います。



第3回「ゴルフ愛好会」コンペ

大学同窓会「ゴルフ愛好会」第3回ゴルフコンペを、2024年6月26日(水)に「八重桜カントリークラブ」にて開催いたしました。

当日は天候にも恵まれ、22名(女性1名)の参加者の多く、みな今回こそはと胸躍らせながら、意気揚々とスタートしていました。そして何の事故も無く、全員が無事にホールアウトし、充実した楽しい一日を過ごすことが出来ました。

そして成績の方は、池尻宏之氏(77B)が素晴らしい成績80(41・39)で優勝され、ベストグロスは予想通り、オーナーの木村泰久氏(80S)が76(39・37)で圧倒的な強さを見せつけました。

表彰式を兼ねた懇親会では、ゴルフにありがちな「たら・れば」の連発があちこちで聞かれ、また大学時代の思い出話等々に花が咲き、和気藹々と楽しい充実した時間がもてました。

次回は、2025年3月15日に「土曜日開催」として、同じく「八重桜CC」にて実施いたします。

ゴルフコンペご案内の送付先に関しましては、まだまだ把握できておりませんので、参加ご希望の方は、クラブOB会単位、あるいは同窓生のご友人等をお説きのうえ、大学同窓会事務局までご連絡いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。開催の時期が来れば、ご連絡いただきました送付先へご案内をいたします。

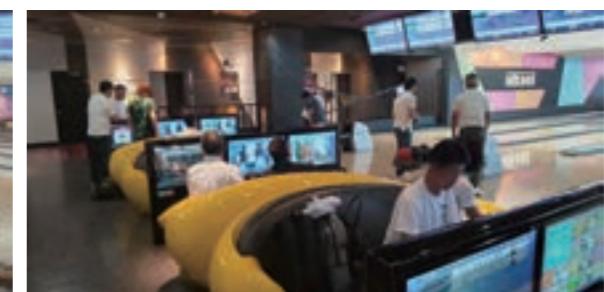
同窓生の皆様方が今後益々の交流を深めていただくためにも、一人でも多くの方にご参加いただければと思っております。



第1回「ボウリング愛好会」ボウリング大会

大学同窓会におきましては、広く同窓会会員相互の親睦を図り、もって同窓会発展に寄与するため、ゴルフ、テニス、ボウリング、釣り、旅行等々、各種の活動グループを立ち上げることとなりました。その一つである「ボウリング愛好会」の第1回ボウリング大会を、2024年7月27日(土) ラウンドワン千日前店にて実施しました。

*「愛好会」活動についてのお問い合わせは、同窓会事務局までお願いします。



日帰りバスツアー 報告

2024年3月2日(土)「冬の城崎香住 味覚かにツアーア」に会員と家族、友人の総勢70名が参加され、冬の味覚を存分に味わっていただき、食事と歓談とお買い物に楽しい一日を過ごされました。同窓会として初めての企画で、新しい会員同士の繋がりの機会が提供できたと考えます。



■会員による行事開催支援制度／OB・OG 団体連合会

『同窓会』、『クラブ、サークル等OB・OG会』の行事開催を検討されている会員の皆様へ

同窓生の集いやクラブ、サークルのOB・OG会等の開催を検討されている会員の皆様に向け、以下の交付要綱に基づき、行事開催支援金の申請が可能となります。

この制度を希望される場合、同窓生の集いを開催される場合は「桃山学院大学同窓会 同窓会行事開催支援金交付要項」、クラブやサークルのOB・OG会の行事を開催される場合は「OB・OG団体連合会員団体向け行事開催支援金交付要項」をご確認いただき、申請をお願いいたします。

各申請要領はQRコードをクリックいただきHPより閲覧ください。→



【行事開催】

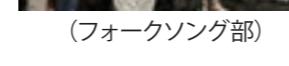
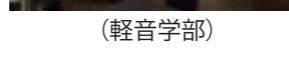
2024年 5月11日(土)
ラグビー部 OB・OG会 (2023年度 総会)



2024年 8月12日(月)
自転車部 OB・OG会 (2023年度 総会及び懇親会)



2024年 9月22日(日)
軽音学部 OB・OG会 (第12回 軽音学部OB・OG会)



2024年 10月26日(土)
グリークラブ OB会 (創部65周年記念OB会)

2024年 11月9日(土)
フォークソング部 OB会 (2024年度 同窓会)

■OB・OG 団体連合会 加盟団体及び代表者名

名 称	氏 名	学籍	名 称	氏 名	学籍	名 称	氏 名	学籍
アーチェリー部	阪上 豊治	74B	ボウリング部	渡嘉敷 翔	72S	書道部	古畑 良平	66E
合氣道部	阪口 誠士	98B	ボクシング部	黒川 雅己	74E	吹奏楽部「桃吹会」	糸山 卓志	65E
アメリカンフットボール部	恩地 宏昌	82B	ラグビー部	坂口 徹	72E	チエスクラブ	高木 敏之	72E
ウェイトリフティング部	安田 幹雄	74B	レスリング部	光信 一祥	77E	釣研究会	松本 直之	74E
空手道部	田中 秀和	91L	ワンダーフォーゲル部	芝 清一	72E	鉄道研究会「永進会」	外山 雅英	71E
弓道部	西出 博美	73B	ソフトテニス部	下村 康志	81B	美術部	藤本 明彦	78E
剣道部	多賀井博三	84B	卓球部	岡本 研二	78B	フォークソング部	田中 康弘	78B
硬式テニス部	南口 健一	73E	ラクロス部	川上陽一郎	92E	落語会	早川 亮	98S
硬式野球部	東 久仁夫	70E	チア・リーディング部	高見有紀美	95L	桃大教職員アンデレ会	鈴木幾多郎	61E
ゴルフ部	奥中 敏之	65E	ソフトテニスサークル双葉会	角野 信隆	74S	尼崎市役所「桃進会」	土井 一孝	62E
サッカー部	菊井 孝三	85S	E. S. S	鎌田 清	77B	桃陵会	武内 浩志	80E
山岳部	藤本 二郎	69E	囲碁部	新川 達士	74E	求裕会(岸本ゼミOB会)	清水 惣治	83S
少林寺拳法部	兵頭 優文	83E	S. C. A	上田富美雄	67E	桃福会	所 正文	87S
自転車部	板倉 由美	85S	映画研究会	鮎川 正義	61E	経済同友会	中島 郁英	59E
自動車部	河野真一郎	89B	演劇部	多々納 斎	74S	金剛コロニー	田中 祥隆	72E
柔道部	矢追 正典	81S	グリークラブ	浅田 昌宏	77E	登美丘寮の会	本多 康房	59E
準硬式野球部	中塚 孝	72S	軽音楽部	大森 貴代	73S	経済研究会	石橋 豊	62E
水泳部	中川 清一	67S	広告研究会	近藤 雅宣	76E	社会保険労務士桃大会	川原 実	72E
日本拳法部	藪 達敏	71E	古美術研究会	石原 政信	67E	P N A	添田 将之	00S
バスケットボール部	佐山 修一	77E	詩吟部(青誠会)	為貴 健司	77E	桃税会	中川 巍	85E
バドミントン部	子師 信広	75B	茶道部	杉山 公成	77E			
バレーボール部	折目 捷之	60E	写真部	白本 雅春	79B			
ハンドボール部	林 宏幸	59E	将棋部	大木 哲也	85E			

■ご連絡される場合は同窓会事務局までお申し出ください。TEL.06-6629-0845 (代)

※不明及び連絡が取れない代表者を含みます。

■会計報告／高度専門職業資格取得奨励金

■収支計算書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位 円)

科 目	2023年度予算額	2023年度決算額	差引額	備 考
1 準会員収入	50,000,000	90,515,000	40,515,000	
2 一般会費収入	0	0	0	
3 受取利息	3,000	94,892	91,892	
4 雑収入	200,000	691,904	491,904	
5 援助金収入	0	0	0	
6 同窓会パーティ会費	400,000	324,000	-76,000	
7 運営協力金	700,000	814,000	114,000	
小 計	51,303,000	92,439,796	41,136,796	
前期繰越金	10,020,255	10,020,255	0	
合 計	61,323,255	102,460,051	41,136,796	

支出の部

科 目	2023年度予算額	2023年度決算額	差引額	備 考
事務局本部管理費				
1 事務消耗品費	500,000	406,453	93,547	
2 旅費交通費	300,000	101,440	198,560	
3 通信費	450,000	541,010	-91,010	
4 印刷費	520,000	893,231	-373,231	
5 会議費	150,000	260,274	-110,274	
6 涉外費	800,000	608,770	191,230	
7 厚生費	50,000	38,378	11,622	
8 支払手数料	220,000	126,299	93,701	
9 人件費	7,500,000	7,434,416	65,584	
10 水道光熱費	260,000	260,000	0	
11 修繕費	50,000	0	50,000	
12 雑費	150,000	117,142	32,858	
13 租税公課	300,000	70,000	230,000	
14 貸借費	600,000	435,732	164,268	
15 法定福利費	1,300,000	991,276	308,724	
16 工具器具備品費	600,000	120,934	479,066	
17 運用保守費	1,000,000	850,265	149,735	
小 計	14,750,000	13,255,620	1,494,380	
教育文化振興費				
1 課外活動団体奨励金	2,000,000	2,000,000	0	
2 卒業パーティ援助金	500,000	500,000	0	
3 課題実行助成金	1,500,000	0	1,500,000	
小 計	4,000,000	2,500,000	1,500,000	
事業推進費				
1 広報委員会	6,900,000	5,313,369	1,586,631	
2 情報管理委員会	2,100,000	939,031	1,160,969	
3 組織委員会	6,950,000	4,631,856	2,318,144	
4 事業委員会	6,550,000	4,328,727	2,221,273	
5 総務委員会	5,001,000	4,853,756	147,244	
6 60周年記念事業実行委員会	5,072,255	3,630,765	1,441,490	
小 計	32,573,255	23,697,504	8,875,751	
特別事業支出	5,000,000	0	5,000,000	
予備費	5,000,000	587,500	4,412,500	
経 費 合 計	61,323,255	40,040,624	21,282,631	
会館積立金	0	0	0	
基金組入金(剩余金の内)	0	0	0	
当期剩余金	0	62,419,427		48,319,694
合 計	61,323,255	102,460,051	41,136,796	

2024年3月31日 会計長 中川 巍

2024年3月31日現在の当期剩余金￥62,419,427の内、￥54,532,427を基金に組み入れ、残金￥7,887,000を次年度繰越金とする。

一般社団法人桃山学院大学同窓会 60周年記念事業 「高度専門職業資格取得奨励金」給付について

現役(準会員)および卒業生(会員、卒業後10年以内の者)で司法、公認会計士等の高度専門職業資格取得者および、スポーツや文化面で活躍し、桃山学院大学の名声を高めた方に対して、奨励金(500,000円)を給付します。

詳しくは、桃山学院大学 学部事務室までお問い合わせください。

(代)0725-92-7034 mail : shomu@andrew.ac.jp

〈給付

■ 大学からのお知らせ 校友選抜入試

2025年度の同窓生の子、兄弟姉妹もしくは孫に関する入試要領は下記のとおりです(Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期については、今年度の試験は終了いたしました)。なお、次年度入試の入学試験要項は、2025年8月頃の完成を予定しています。入学試験要項のご請求やご質問等は、桃山学院大学 入試課までお問い合わせください。 桃山学院大学 入試課 0725-54-3245(直通)

募集人員	■桃山学院大学 全学科(課程・コース) 各若干名																																																																																													
出願資格	<p>下記の(1)から(3)のいずれかに該当する者で、かつ、校友選抜条件に該当する者。</p> <p>(1)高等学校(中等教育学校を含む)を2023年3月以降に卒業、または2025年3月31までに卒業見込みの者。</p> <p>(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2025年3月31までに修了見込みの者。</p> <p>(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。</p> <p>※文部科学省の指定による調査書を提出できないものは、期の出願およびⅡ期、Ⅲ期の調査書重視方式への出願を不可とする。</p> <p>※調査書について卒業見込みの者については、在籍校において発行しうる最新の成績を反映したもの。</p> <p>※高等学校卒業程度認定試験合格者は高等学校の調査書に代わり、当該試験に合格したことを証明するもの提出が必要。</p> <p>【校友選抜条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桃山学院大学同窓生(在学学生・院生を含む)の子、兄弟姉妹もしくは孫。 ・桃山学院教育大学同窓生(在学学生)の子、兄弟姉妹もしくは孫。 ・桃山学院中学校、高等学校同窓生の子、もしくは孫。 ・日本聖公会聖職者の子、もしくは孫。 ・桃山学院専任教職員、専任教員(ともに退職した者も含む)および名誉教授の子、もしくは孫。 																																																																																													
選考方法(Ⅳ期) ※マークシート方式 ※外国語における外部試験利用制度(みなし得点制度)が利用できます。																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">2 教 科 型</th> <th style="text-align: center;">スタンダード 方式</th> <th style="text-align: center;">200点 満点</th> <th>全学部(ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコース、人間教育学部を除く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle; text-align: center;">併 願 可</td> <td style="text-align: center;">必須 英語</td> <td style="text-align: center;">+</td> <td>国語 (古文・漢文除く) または 歴史、数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">※2教科とも受験した場合、高得点教科を採用します。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">必須 数学Ⅰ・A</td> <td style="text-align: center;">+</td> <td>英語 または 国語 (古文・漢文除く)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">※2教科とも受験した場合、高得点教科を採用します。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">人間教育学部</td><td>下記から2教科選択</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">※3教科とも受験した場合、高得点の2教科を採用します。</td><td>英語 国語 (古文・漢文除く) 歴史、数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> <p>スタンダード方式での志望学科(課程・コース)は、下記の受験方式でも併願することができます。</p> <table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">高得点重視 方式</td> <td style="text-align: center;">300点 満点</td> <td>スタンダード方式の得点</td> <td>受験結果で高得点教科を2倍</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ベストスコア 方式</td> <td style="text-align: center;">200点 満点</td> <td colspan="2">2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。</td> </tr> </table> </td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="3"> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">3 教 科 型</th> <th style="text-align: center;">スタンダード 方式</th> <th style="text-align: center;">300点 満点</th> <th>全学部(ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコースを除く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle; text-align: center;">併 願 可</td> <td style="text-align: center;">英語</td> <td style="text-align: center;">+</td> <td>国語 (古文・漢文除く) + 歴史、数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコース</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">必須 数学Ⅰ・A</td> <td style="text-align: center;">+</td> <td>英語 + 国語 (古文・漢文除く)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">スタンダード方式での志望学科(課程・コース)は、下記の受験方式でも併願することができます。</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">※4教科とも受験した場合、高得点の3教科を採用します。</td><td>英語 国語 (古文・漢文除く) 歴史、数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> <table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">高得点重視 方式</td> <td style="text-align: center;">400点 満点</td> <td>スタンダード方式の得点</td> <td>受験結果で高得点教科を2倍</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ベストスコア 方式</td> <td style="text-align: center;">300点 満点</td> <td colspan="2">2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。</td> </tr> </table> </td><td></td> </tr> </tbody> </table> </td><td></td></tr> <tr> <td>出願期間</td><td>1月試験を含む出願</td><td>2月試験のみ出願</td><td></td></tr> <tr> <td>2024年12月23日(月)～2025年1月14日(火) ※1月試験・2月試験を同時出願可能</td><td>2024年12月23日(月)～2025年1月28日(火) ※2月試験のみ出願可能</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>試験日</td><td>2025年1月23日(木)、1月24日(金)、2月6日(木)、2月7日(金) ※試験日自由選択制</td><td>2025年2月6日(木)、2月7日(金) ※試験日自由選択制</td><td></td></tr> <tr> <td>合格発表日</td><td colspan="2">2025年2月18日(火)</td><td></td></tr> <tr> <td>試験地</td><td colspan="2">1月試験:大阪北、大阪南、奈良、和歌山、金沢、津、米子、岡山、広島、高松、松山、高知、福岡、那覇 2月試験:桃山学院大学(和泉キャンパス、大阪・あべのキャンパス)、奈良、和歌山、金沢、米子、岡山、広島、高松、高知</td><td></td></tr> </tbody> </table>	2 教 科 型	スタンダード 方式	200点 満点	全学部(ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコース、人間教育学部を除く)	併 願 可	必須 英語	+	国語 (古文・漢文除く) または 歴史、数学Ⅰ・A	※2教科とも受験した場合、高得点教科を採用します。			必須 数学Ⅰ・A	+	英語 または 国語 (古文・漢文除く)	※2教科とも受験した場合、高得点教科を採用します。			人間教育学部			下記から2教科選択	※3教科とも受験した場合、高得点の2教科を採用します。			英語 国語 (古文・漢文除く) 歴史、数学Ⅰ・A	<p>スタンダード方式での志望学科(課程・コース)は、下記の受験方式でも併願することができます。</p> <table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">高得点重視 方式</td> <td style="text-align: center;">300点 満点</td> <td>スタンダード方式の得点</td> <td>受験結果で高得点教科を2倍</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ベストスコア 方式</td> <td style="text-align: center;">200点 満点</td> <td colspan="2">2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。</td> </tr> </table>			高得点重視 方式	300点 満点	スタンダード方式の得点	受験結果で高得点教科を2倍	ベストスコア 方式	200点 満点	2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。			<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">3 教 科 型</th> <th style="text-align: center;">スタンダード 方式</th> <th style="text-align: center;">300点 満点</th> <th>全学部(ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコースを除く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle; text-align: center;">併 願 可</td> <td style="text-align: center;">英語</td> <td style="text-align: center;">+</td> <td>国語 (古文・漢文除く) + 歴史、数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコース</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">必須 数学Ⅰ・A</td> <td style="text-align: center;">+</td> <td>英語 + 国語 (古文・漢文除く)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">スタンダード方式での志望学科(課程・コース)は、下記の受験方式でも併願することができます。</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">※4教科とも受験した場合、高得点の3教科を採用します。</td><td>英語 国語 (古文・漢文除く) 歴史、数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> <table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">高得点重視 方式</td> <td style="text-align: center;">400点 満点</td> <td>スタンダード方式の得点</td> <td>受験結果で高得点教科を2倍</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ベストスコア 方式</td> <td style="text-align: center;">300点 満点</td> <td colspan="2">2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。</td> </tr> </table> </td><td></td> </tr> </tbody> </table>			3 教 科 型	スタンダード 方式	300点 満点	全学部(ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコースを除く)	併 願 可	英語	+	国語 (古文・漢文除く) + 歴史、数学Ⅰ・A	ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコース			必須 数学Ⅰ・A	+	英語 + 国語 (古文・漢文除く)	スタンダード方式での志望学科(課程・コース)は、下記の受験方式でも併願することができます。			※4教科とも受験した場合、高得点の3教科を採用します。			英語 国語 (古文・漢文除く) 歴史、数学Ⅰ・A	<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">高得点重視 方式</td> <td style="text-align: center;">400点 満点</td> <td>スタンダード方式の得点</td> <td>受験結果で高得点教科を2倍</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ベストスコア 方式</td> <td style="text-align: center;">300点 満点</td> <td colspan="2">2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。</td> </tr> </table>			高得点重視 方式	400点 満点	スタンダード方式の得点	受験結果で高得点教科を2倍	ベストスコア 方式	300点 満点	2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。				出願期間	1月試験を含む出願	2月試験のみ出願		2024年12月23日(月)～2025年1月14日(火) ※1月試験・2月試験を同時出願可能	2024年12月23日(月)～2025年1月28日(火) ※2月試験のみ出願可能			試験日	2025年1月23日(木)、1月24日(金)、2月6日(木)、2月7日(金) ※試験日自由選択制	2025年2月6日(木)、2月7日(金) ※試験日自由選択制		合格発表日	2025年2月18日(火)			試験地	1月試験:大阪北、大阪南、奈良、和歌山、金沢、津、米子、岡山、広島、高松、松山、高知、福岡、那覇 2月試験:桃山学院大学(和泉キャンパス、大阪・あべのキャンパス)、奈良、和歌山、金沢、米子、岡山、広島、高松、高知		
2 教 科 型	スタンダード 方式	200点 満点	全学部(ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコース、人間教育学部を除く)																																																																																											
併 願 可	必須 英語	+	国語 (古文・漢文除く) または 歴史、数学Ⅰ・A																																																																																											
	※2教科とも受験した場合、高得点教科を採用します。																																																																																													
	必須 数学Ⅰ・A	+	英語 または 国語 (古文・漢文除く)																																																																																											
※2教科とも受験した場合、高得点教科を採用します。																																																																																														
人間教育学部			下記から2教科選択																																																																																											
※3教科とも受験した場合、高得点の2教科を採用します。			英語 国語 (古文・漢文除く) 歴史、数学Ⅰ・A																																																																																											
<p>スタンダード方式での志望学科(課程・コース)は、下記の受験方式でも併願することができます。</p> <table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">高得点重視 方式</td> <td style="text-align: center;">300点 満点</td> <td>スタンダード方式の得点</td> <td>受験結果で高得点教科を2倍</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ベストスコア 方式</td> <td style="text-align: center;">200点 満点</td> <td colspan="2">2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。</td> </tr> </table>			高得点重視 方式	300点 満点	スタンダード方式の得点	受験結果で高得点教科を2倍	ベストスコア 方式	200点 満点	2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。																																																																																					
高得点重視 方式	300点 満点	スタンダード方式の得点	受験結果で高得点教科を2倍																																																																																											
ベストスコア 方式	200点 満点	2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">3 教 科 型</th> <th style="text-align: center;">スタンダード 方式</th> <th style="text-align: center;">300点 満点</th> <th>全学部(ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコースを除く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle; text-align: center;">併 願 可</td> <td style="text-align: center;">英語</td> <td style="text-align: center;">+</td> <td>国語 (古文・漢文除く) + 歴史、数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコース</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">必須 数学Ⅰ・A</td> <td style="text-align: center;">+</td> <td>英語 + 国語 (古文・漢文除く)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">スタンダード方式での志望学科(課程・コース)は、下記の受験方式でも併願することができます。</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">※4教科とも受験した場合、高得点の3教科を採用します。</td><td>英語 国語 (古文・漢文除く) 歴史、数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> <table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">高得点重視 方式</td> <td style="text-align: center;">400点 満点</td> <td>スタンダード方式の得点</td> <td>受験結果で高得点教科を2倍</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ベストスコア 方式</td> <td style="text-align: center;">300点 満点</td> <td colspan="2">2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。</td> </tr> </table> </td><td></td> </tr> </tbody> </table>			3 教 科 型	スタンダード 方式	300点 満点	全学部(ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコースを除く)	併 願 可	英語	+	国語 (古文・漢文除く) + 歴史、数学Ⅰ・A	ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコース			必須 数学Ⅰ・A	+	英語 + 国語 (古文・漢文除く)	スタンダード方式での志望学科(課程・コース)は、下記の受験方式でも併願することができます。			※4教科とも受験した場合、高得点の3教科を採用します。			英語 国語 (古文・漢文除く) 歴史、数学Ⅰ・A	<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">高得点重視 方式</td> <td style="text-align: center;">400点 満点</td> <td>スタンダード方式の得点</td> <td>受験結果で高得点教科を2倍</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ベストスコア 方式</td> <td style="text-align: center;">300点 満点</td> <td colspan="2">2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。</td> </tr> </table>			高得点重視 方式	400点 満点	スタンダード方式の得点	受験結果で高得点教科を2倍	ベストスコア 方式	300点 満点	2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。																																																													
3 教 科 型	スタンダード 方式	300点 満点	全学部(ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコースを除く)																																																																																											
併 願 可	英語	+	国語 (古文・漢文除く) + 歴史、数学Ⅰ・A																																																																																											
	ビジネスデザイン学部情報テクノロジーコース																																																																																													
	必須 数学Ⅰ・A	+	英語 + 国語 (古文・漢文除く)																																																																																											
スタンダード方式での志望学科(課程・コース)は、下記の受験方式でも併願することができます。																																																																																														
※4教科とも受験した場合、高得点の3教科を採用します。			英語 国語 (古文・漢文除く) 歴史、数学Ⅰ・A																																																																																											
<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">高得点重視 方式</td> <td style="text-align: center;">400点 満点</td> <td>スタンダード方式の得点</td> <td>受験結果で高得点教科を2倍</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ベストスコア 方式</td> <td style="text-align: center;">300点 満点</td> <td colspan="2">2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。</td> </tr> </table>			高得点重視 方式	400点 満点	スタンダード方式の得点	受験結果で高得点教科を2倍	ベストスコア 方式	300点 満点	2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。																																																																																					
高得点重視 方式	400点 満点	スタンダード方式の得点	受験結果で高得点教科を2倍																																																																																											
ベストスコア 方式	300点 満点	2日間以上受験した場合の各教科の最高得点を採用して判定します。																																																																																												
出願期間	1月試験を含む出願	2月試験のみ出願																																																																																												
2024年12月23日(月)～2025年1月14日(火) ※1月試験・2月試験を同時出願可能	2024年12月23日(月)～2025年1月28日(火) ※2月試験のみ出願可能																																																																																													
試験日	2025年1月23日(木)、1月24日(金)、2月6日(木)、2月7日(金) ※試験日自由選択制	2025年2月6日(木)、2月7日(金) ※試験日自由選択制																																																																																												
合格発表日	2025年2月18日(火)																																																																																													
試験地	1月試験:大阪北、大阪南、奈良、和歌山、金沢、津、米子、岡山、広島、高松、松山、高知、福岡、那覇 2月試験:桃山学院大学(和泉キャンパス、大阪・あべのキャンパス)、奈良、和歌山、金沢、米子、岡山、広島、高松、高知																																																																																													

※詳しくは、入学試験要項をご請求の上、ご確認ください。

◎校友選抜入試での入学者は、入学金が半額に減免されます。

■ 退任のお知らせ／ご支援のお願い／社会人聴講生制度

退任のお知らせ

[2024年3月31日付]

経営学部 経営学科	瀬村 純平 准教授
国際教養学部 国際・文化学科	友沢 昭江 教授
法学部 法律学科	本間 法之 教授
法学部 法律学科	松田 聰子 教授
法学部 法律学科	松本 未希子 講師
法学部 法律学科	花元 彩 教授
ビジネスデザイン学部 ビジネスデザイン学科	奥田 浩二 任期付特任教授
ビジネスデザイン学部 ビジネスデザイン学科	阿辻 茂夫 教授



桃山学院大学へのご支援のお願い

桃山学院大学は、キリスト教精神に基づく「世界の市民」の養成を教育理念として、1959年に昭和町で開学しました。現在では6学部7学科と4つの大学院研究科を擁し、和泉キャンパスとあべのキャンパスで6千名以上の学生が学ぶ文系総合大学になりました。

そして2025年、桃山学院教育大学との統合により人間教育学部が設置され、和泉キャンパスに地域連携の拠点となる新棟(エレノア館)が誕生します。

大学は急速な社会変化の中にあり、特に生成AIは飛躍的に発展しており、日常生活で幅広く利用されています。当然、教育現場においても生成AIの活用が期待されており、学生の自主的な学びの姿勢を奪わぬよう慎重に検討を行っています。

こうした時代にあっても、本学の使命は「世界の市民」を養成する教育理念のもと、社会の各種リソースを活用しながら、教育と研究を継続・発展させ将来の社会を担う人材を育成することです。

和泉キャンパスは、学校法人桃山学院の将来構想「7つのキャンパス整備コンセプト」に基づき、環境に配慮した未来志

向の循環社会型キャンパスを目指します。また、本学初の理系学部であり、8つ目の学部となる工学部の検討も行っています。何卒、本制度の趣旨をご理解いただき、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。詳細は、同封の「学校法人桃山学院へのご支援について」をご覧ください。

学校法人桃山学院 理事長 出田 善蔵
桃山学院大学 学長 中野 瑞彦

■教育振興資金について
【目的】 教育・研究条件の充実と環境の整備等
【募金額】 1口1万円(本年度募集額3,000万円)
【申込方法】 以下のいずれかの方法により、お申込みください。
(1) インターネットによるお申込み(クレジットカード決済等) https://www.andrew.ac.jp/gakuin/contribution/index.html
(2) 所定の払込取扱票によるお申込み(銀行、郵便局より) ※本学へのご寄付は、税制上の優遇措置を受けることができます。

2025年度 社会人聴講生制度

本学では生涯学習時代の要請に応えるため、1986年から聴講を希望される方々に本学の一般講義を開放しています。ここ数年は、オンライン等の新たな学び方も増えて、不慣れな環境ではあるものの、受講生からは「通学の手間がかからず、何歳になっても学びを継続できる」といったポジティブなご意見が多数寄せられています。2024年度は290名の方が聴講されています。

対象	原則として18歳以上の方
申込期間	2月下旬～3月上旬(通期、春学期科目) 8月初旬～8月下旬(秋学期科目)
受講料 (2024年度 実績)	1科目 22,000円(半期集中科目および通期科目) 1科目 11,000円(半期科目) 1科目 16,500円(語学科)

募集に関するご案内はエクステンションセンターのホームページでご確認ください。
〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1
桃山学院大学エクステンション・センター
TEL. 0725-92-7036
FAX. 0725-54-3294
Email : exkoukai@andrew.ac.jp

